

【コミュニティ・オーガナイズイング in 岩手ワークショップ募集要項】

普通の市民が立ち上がり、その持てる力をコミュニティのために結集し、社会の仕組みを変えて行くリーダーシップを育む「コミュニティ・オーガナイズイング」。2013年12月このリーダーシップ養成プログラムをハーバード大学で教えるガンツ博士を招いて社会起業家・NPOリーダー対象のワークショップを開催し、NHKクロズアップ現代でも特集されました。

このワークショップの主催メンバーを中心に2014年1月27日、コミュニティ・オーガナイズイングを広めるNPO「コミュニティ・オーガナイズイング・ジャパン（COJ）」が設立されました。そして、2014年夏、主催プロジェクト第1弾として「2014年度コミュニティ・オーガナイズイング・ワークショップ IN 東北」を宮城で開催し、40名程の東北で活動する皆様とご一緒させて頂きました。2015年冬には岩手県（大船渡市、遠野市）で初のワークショップを開催しました。

2011年の東日本大震災から4年が経過し、様々な活動に取り組まれる東北の社会起業家・NPOリーダーがこのワークショップを契機に横につながり、東北や日本の未来をより良いものにしていくきっかけの一つにすべく、2015年9月岩手で第二回目の開催を致します。

復興支援だけでなく、東北で活動するNPO、行政、企業のリーダー、次期リーダーを対象の中心に予定しておりますので、よろしくお願い致します。

特にこんな方におススメです！

- ・多くの人に関わってもらい、成し遂げたい事がある方。
- ・組織運営などを担い、多くの方を巻きこみながら事業を推進していく立場の方。
- ・地域、テーマを越えた人脈を築きたい方。
- ・やりたいこと、成し遂げたい事はあるが、どうやったら良いかわからない方。
- ・コミュニティ・ソーシャル・ワーカーを志す方。

記

<日程>

2015年9月25日（金）14:00－9月27日（日）16:00（時間予定）

（全日参加頂ける方に限らせて頂きます。）

<会場>

柏木 MASSE 岩手県遠野市宮森町下鱒沢 28-125

JR 釜石線柏木平駅 徒歩 6 分

＊宿泊会場は隣接する、柏木平レイクリゾートのコテージ棟（4名～6名部屋）になります。

<参加条件>

3日間の全プログラム参加が可能な方。

<募集人数>

30名程度

<募集期間>

2015年9月10日まで。＊先着順とさせていただきます。

<ワークショップ説明会>

2015年7月23日（水）18：30 - 19：30 アイーナ（岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1）研修室813
2015年8月20日（木）18：00 - 19：00 イオンタウン釜石（釜石市港町2-1-1）2Fタウンホール

<参加費>

2万円（宿泊費、食費込。ただし懇親会費（4000円程度）を除く。懇親会は9/26に実施予定。）
＊宿泊をされない方も、同料金となります。

<交通費>

自己負担

<助成>

公益財団法人日本財団

<申込フォーム>

申込フォームはこちらからお願いします。<http://ifc.jp/coj/form.html>
お申込みいただき次第、振込先、受講資料をお送りさせていただきます。

<主催>

特定非営利活動法人いわて連携復興センター

<協力>

特定非営利活動法人コミュニティ・オーガナイズिंग・ジャパン

<コミュニティ・オーガナイズिंग・ワークショップについて>

2008年、米国初の黒人大統領が誕生しました。普段投票に行かない若者、黒人、ラティーノ（中南米からの移民）といったマイノリティー層が投票に行った事が一つの大きな勝因と言われていますが、その陰にはコミュニティ・オーガナイズिंग（Community Organizing）の手法を取り入れた選挙活動がありました。選挙参謀としてその戦略を立てたのが、ハーバード大学でオーガナイズिंगを教えるマーシャ

ル・ガンツ博士です。オバマ大統領を誕生させたコミュニティ・オーガナイズのためのボランティア育成プログラム「キャンプ・オバマ」。選挙後にこのキャンプの内容を精緻にし、どんな社会課題へ取り組むことにも使えるようにしたのが「コミュニティ・オーガナイズ・ワークショップ」です。参加者たちは、このワークショップを通じて実際にオーガナイズ・キャンペーンを立ち上げながら、オーガナイズにおける5つの基本的なリーダーシップを学びます。

1. 人々を行動に動かすための語り方（パブリック・ナラティブ） 人々は心が動いた時に、行動を起こします。そして公的な活動ではリーダー自身の透明性が大切です。自分がなぜこの活動をしているか、なぜ活動が聞き手に関係するのか、そしてなぜいま共にアクションを起こさなければならないのか。人々の心に共鳴するストーリー・テリングを学びます。

2. 信頼関係の構築方法 雇用や金銭関係のないボランティア活動では人との「信頼関係」が活動を支える上でもっとも重要です。意識的に人との信頼関係を構築する一対一のミーティングの手法を学びます。

3. チーム構成の方法 効果的な活動には機能的なチームが不可欠です。活動目的を共有し、基本的な運営ルールを作り、各人のリーダーとしての役割を決めるといった明確な構造のあるチーム作りの方法を学びます。

4. 戦略作りの手法 人々が結束して作った力を戦略的に使わなければ変革は起きません。達成したい目標、主要アクターのマッピングとパワー分析、変化の理論、作戦立案、キャンペーンタイムラインの立て方を学びます。

5. アクション 戦略を展開するために、測定可能で積極性のある、効果的なアクションを考え、実行します。

ワークショップを通じて参加者はこの5つのリーダーシップを自分自身のコミュニティで教え、さらに活動を広げることを目指します。ワークショップは「手法についての講義」、「少人数でのグループワーク」と「振り返り」で構成されます。この教授方法で自分の持つスキルを用いて他人と協働することを学び、自身の経験から効果的に学ぶ技術を身につけます。

<問い合わせ>

特定非営利活動法人いわて連携復興センター

【担当】 葛巻・大吹

〒024-0061 岩手県北上市大通り1-3-1 おでんせプラザぐろーぶ4階

0197-72-6200 MAIL : obuki@ifc.jp